

## 【研究概要】

高齢者やMCI（軽度認知障害）者、認知症者を対象として、視空間認知特性とともに電子機器操作の注視戦略を把握し、高齢者、MCI者、認知症者にとって操作しやすい介入モデルの開発につなげる。そのために、若年者から高齢者（MCI者を含む）に対して神経心理学的検査とともに、電子機器操作の課題を実施する。また、諸検査中の注視戦略を把握するため、アイトラッカーを使用した注視分析を行う。さらに、高齢者に対しては、1年毎の経時的変化を追うことで、より詳細な角度から分析する。